

# あつめる

## 出典

- ◆ 滋賀県総合教育センター「児童の情報活用の実践力を高める授業づくりのあり方」研究成果物「児童の情報活用の実践力育成につながるICTを活用した授業実践集」より

# ねらい

「集める」に焦点を当てた児童生徒がICTを活用する授業の事例について知る。



# 社会科 第3学年 「わたしたちのまちのようすを調べよう」

## 学習のねらい

- ・学校のまわりを探検することを通して、自分たちのまちの様子（土地の使われ方、土地の高いところや低いところ、古くから残る建物）がわかる。

### 学習活動（4単位時間）

### ICT活用の具体（◇）留意点（・）

1. めあてを確認する。
2. 学校のまわり（北コース）を探検し、まちの様子を調べる。
3. 探検で調べた北コースの様子を全体で伝え合う。
4. 記録した画像を確認し、北コースの様子をプリントにまとめる。
5. 振り返りを行う。

- ・グループに1台のタブレットを用意する。
- ◇学校のまわりを探検し、まちの様子をタブレットで画像を記録する。
- ◇記録した画像を大型テレビに映し出し、まちの様子を伝える。

## ICTを活用した効果

探検した際に記録した画像を活用することによって、学校のまわりに何があったのか、どのような様子であったのかをより具体的に思い出すことができ、振り返りを活発に行えた。

# 社会科 第3学年 「わたしたちのまちのようすを調べよう」



## 授業の振り返りから

記録した画像を活用することによって、児童は、手書きのメモに比べて、まちの様子を思い出しやすくなり、正確にまちの様子を振り返ることができた。



ICT機器で画像を記録し、情報を集めることは低学年から行うことができます。社会見学で訪れた場所の様子を振り返ったり、植物の成長の変化を正確に比較したりすることが容易になります。

# 音楽科 第4学年 「音のとくちょうを生かして音楽をつくろう」

## 学習のねらい

- ・楽器の特徴を生かして演奏する。
- ・楽器の組合せや演奏の仕方、リズムの組合せを工夫する。

## 学習活動（1単位時間）

## ICT活用の具体（◇）留意点（・）

1. めあてを確認する。
2. 楽器の組合せや音の鳴らし方を工夫しながら、音楽をつくる。
3. タブレットで演奏を録画、再生し、自分たちの演奏の改善点を話し合う。
4. 改善点を基に楽器やリズムを変えて、音楽をつくり演奏する。  
  
※2～4を繰り返し行い、よりよい演奏を目指す。
5. 振り返りを行う。

- ・タブレットで演奏を録画、再生する方法を説明する。
- ◇録画した演奏を再生し、楽器の特徴を生かすことができているかを話し合う。
- ◇一度だけの録画ではなく、演奏の録画、再生を繰り返し行い、よりよい演奏を目指す。

## ICTを活用した効果

演奏をタブレットで録画し、いくつかの動画を見比べることで改善点を具体的に見つけ、自分たちの演奏に生かすことができた。

# 音楽科 第4学年 「音のとくちょうを生かして音楽をつくろう」



## 授業の振り返りから

児童は、よりよい演奏をするために録画した演奏を何度も聞き比べ、楽器の組合せや演奏の仕方などを工夫することができた。



## Point

録画した動画を活用することによって、行った活動を客観的に振り返ることができます。何のために動画撮影をするのかという目的をはっきりさせることが重要です。

# 委員会活動 放送委員会 「運動会の様子を放送しよう」

## 学習のねらい

- ・ 競技を終えた児童が感想を言う際に、動画でインタビューの様子を記録する。
- ・ 種目ごとに撮影した動画から放送する動画を選ぶ。

## 学習活動（運動会当日・委員会活動）

## ICT活用の具体（◇）留意点（・）

- |                                    |  |
|------------------------------------|--|
| 1. めあてを確認する。                       | ・ 運動会前の委員会活動でインタビューの内容や話し方、動画の撮影方法を練習しておく。   |
| 2. 種目ごとに競技を終えた児童にインタビューを行う。（運動会当日） | ◇タブレットを活用して、インタビューの様子を動画で撮影する。               |
| 3. 種目ごとに、全校放送で放送する動画を選ぶ。           | ◇タブレットに記録した動画を確認し、放送に適した動画を選ぶ。（声の大きさや受け答えなど） |
| 4. 振り返りを行う。                        | ◇放送室で動画を放送する方法を確認し、テスト放送を行う。                 |

## ICTを活用した効果

競技を終えた児童の感想を動画で記録することによって、運動会当日の雰囲気や臨場感を後日、全校に伝えるための情報を集めることができた。

# 委員会活動 放送委員会「運動会の様子を放送しよう」



## 授業の振り返りから

事前に何を聞けばよいのか、どのように話しかければよいのか等を考えておくことで、インタビューを受けた児童が答えやすかった。



## Point

動画を活用することによって、多くの情報を容易に集めることができます。動画の撮影に限らずインタビューを行う際には、目的や相手を考えて内容や話し方を工夫することが重要です。

# 総合的な学習の時間 第6学年 「平和について考えよう」

## 学習のねらい

- ・滋賀県の戦時中の様子や人々の暮らしについて、児童が自分で決めためあてを解決するために必要な情報を集める。

## 学習活動（2単位時間）

## ICT活用の具体（◇）留意点（・）

1. めあてを確認する。
2. 滋賀県の戦時中の様子や人々の暮らしを調べる。
3. 調べたことはワークシートにメモをする。  
  
※調べ学習が終わったら、まとめを作成する。
4. 振り返りを行う。

- ◇インターネットを活用し、児童が設定しためあてに合わせた情報を集める。
  - ・「しがけんバーチャル平和祈念館」に滋賀県の戦時中の様子や人々の暮らしがまとめられていることを伝える。
- ◇まとめは、ワープロソフトを活用する。
  - ・まとめを行う際には、自分の言葉でまとめるよう伝える。

## ICTを活用した効果

インターネット検索を行うことによって、滋賀県の戦時中の様子や人々の暮らしについての情報を複数のウェブページから多く集めることができた。



授業の振り返りから

児童は自分自身でキーワードを考えて検索をすることで、多くの情報から学習課題を解決するために必要な情報を選択し、集めることができた。



Point

インターネットを活用すると、多くの情報を簡単に得ることができますが、集めた画像や文章などには著作権があります。児童に対して、著作権を意識するよう指導することも大切です。